

✓ 申請の流れ

①移植をした医療機関

造血幹細胞移植を行った医療機関において、医師が予防接種の必要性があると認めた場合に意見書を作成する。

- ・様式第2号「造血幹細胞移植後予防接種の要否に関する意見書」



②接種をした医療機関

様式第2号「造血幹細胞移植後予防接種の要否に関する意見書」に基づき、予防接種を実施し、接種医療機関で接種の記録票を作成する。

- ・様式第3号「造血幹細胞移植後予防接種記録票」



③書類の提出

昭和町に申請書類を提出する。

※接種日の翌日から起算して1年以内に申請をしてください。

○提出書類

1. 助成金交付申請書兼請求書
2. 予防接種の要否に関する意見書
3. 予防接種実施記録票
4. 予防接種歴のわかるもの（母子手帳等）
5. 領収書
(被接種者氏名、予防接種実施年月日、予防接種の種類及び金額の記載があるもの)
6. 助成金の振込先口座の通帳など（カナ名義及び口座番号が確認できるもの）の写し



④助成金給付

申請書類の審査が終わり次第、昭和町から交付決定通知を送付。

交付決定の場合は指定口座へ助成金が振り込まれる。